

消防協力者に対する感謝状贈呈式を実施しました

長岡京消防署において消防協力者の5名の方に対して、感謝状贈呈式を行いました。今回は救急救助事案と、建物火災事案の2件の事案が表彰の対象となりました。

表彰の内容

① 救急救助事案

令和7年1月に長岡京市内の河川に親子が誤って転落し、負傷により自力で上がれなくなる事案が発生。近隣住民である川井様、柴田様、東出様の3名が子供の泣き声に気付き、川井様、東出様の2名が河川内の親子の救出活動を行い、柴田様が的確迅速な119番通報を実施したものです。

的確な通報により迅速に現場到着した消防隊ですが、到着時には子どもは地上に救出されており、その後の父親の救出活動も滞りなく実施でき、早期に医療機関へ搬送することができました。

この迅速な判断と勇気ある行動には、顕著な功労があることから、表彰に値するものであったため、川井様、柴田様、東出様の3名の方に感謝状を贈呈したものです。

② 建物火災事案

令和7年1月に長岡京市内で発生した建物火災事案において、戸倉夫妻が車で走行中に住宅付近から煙が上がっているのを発見。直ちに119番通報するとともに、初期消火及び延焼の恐れのある物品の搬出等を行い、それ以上の延焼拡大を防いだものです。消防隊到着時には、火勢は鎮圧状態となっており、被害を最小限に留めることができました。

この迅速な判断と勇気ある行動には、顕著な功労があることから、表彰に値するものであったため、戸倉夫妻両名に感謝状を贈呈したものです。



贈呈式の様子



中列左から戸倉祥子様、戸倉慎介様、柴田結奈様、東出祥明様、川井大介様

